

●齋藤の同級生 ※英1学生(20名)

資料2

- ・長谷川芳之助(1855-1912)：佐賀県：官費：唐津藩貢進生：文部省第一回貸費留学生、コロンビア大学にて鉱山学を修める。三菱入社(吉岡鉱山長・本社副支配人兼尾去沢鉱山長)。日本初の工学博士の肩書で製鉄事業調査会委員として官営八幡製鉄所建設に関わる。35年衆院議員。
- ・中山寛六郎(1855-1934)：印旛県：私費：明治10年アメリカ留学、ハーバード大卒。山縣有朋の知遇を得、内務大臣・総理大臣・司法大臣秘書官を歴任。その後会計検査院検査官や地方制度編纂委員を務める。
- ・南部球吾(1855-1928)：足羽県：福井藩士私費：文部省第一回貸費留学生、アメリカのコロンビア大学で鉱山学を学ぶ。三菱会社で高島炭鉱長・本社鉱業部長・炭鉱部長を務める。
- ・伊澤修二(1851-1917)：筑摩県：官費：高遠藩貢進生：文部省へ出仕後、師範学校校長。明治8年「師範学課取り調べ」のためアメリカ、ブリッジウォーター師範学校・ハーバード大学に学ぶ。帰国後、普通・師範・音楽教育の確立に尽力。
- ・小村寿太郎(1855-1911)：都城県：官費：飢肥藩貢進生：文部省第一回貸費留学生、ハーバード大学法科卒。大審院判事・後外務省に転じ、在清国公使館一等書記官を経て外務省政策局長・次官・アメリカ駐在公使・ロシア駐在公使を経て外務大臣。
- ・大石健安(道直)：東京府：私費：英語塾を開設後・東京英語学校教諭や宮城英語学校教諭。
- ・甘粕鷺郎(?-1891)：置賜県：官費：米沢藩貢進生：後大阪外国語学校教諭。
- ・小嶋作次郎：東京府：官費：(?)
- ・木城直：静岡県：官費：静岡藩貢進生：
- ・佐々木正：青森県：官費：弘前藩貢進生：
- ・天野瑚次郎：山口県：官費：清末藩貢進生：1883年～1886年 在露国在勤公使館書記官。1892年オーストリア駐在臨時代理公使。
- ・永井尚行(1855-?)：東京府：私費：⇒明治7年3月長崎広運学校教員へ。明治17年東京外国語学校専任英語教諭。明治20年京高等商業学校教授。
- ・前田肇：石川県：官費：金沢藩貢進生：明治9年私費でアメリカ留学。帰国後は金沢銅器会社社員。1878年パリ万博に派遣。
- ・清水彦五郎(1855-1913)：三瀨県：官費：柳川藩貢進生：明治17年文部省へ。東京商業学校校長・東京帝大書記官など歴任。
- ・姉帯庸之助：東京府：私費：(小笠原に改名?)
- ・市川雄：新潟県：官費：
- ・久原躬紘(1855-1919)：北条県：官費：津山藩貢進生：明治10年東大卒。明治12年以後、アメリカ、ジョンポプキンズ大・エール大で学び化学学位取得。後京都帝大理工科教授、後学長。
- ・三浦(鳩山)和夫(1856-1911)：北条県：官費：真島藩貢進生：文部省第一回貸費留学生、コロンビア大学・エール大学卒。法学博士。東大法科教授・改進黨代議士・外務次官・衆議院議長など歴任。
- ・露木徳五郎：名東県：官費：徳島藩貢進生：明治五年病没
- ・工藤勇作：青森県：官費